



6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果 教育機能の充実と、安全・安心な教育環境を確保できる。

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a								
	実績b		データ等の出典						
	東北 全国								
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a								
	実績b		データ等の出典						
	東北 全国								
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標を設定することができない場合の効果の把握方法  
 指標を設定することが出来ない理由  
 校舎の建設事業であることから、効果は完成後に現れるものであるため。

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)  
 教育機能の充実と、安全・安心な教育環境を確保できる。

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性  
 生徒数の一層の減少が予想されるため、学校規模適正化の観点から学校再編は避けられない。

住民ニーズに照らした事業の必要性  
 学校再編を進める中で、地域に根ざした特色ある教育活動を展開するとともに、多様なコースを設定して生徒の進路実現を図り、社会で幅広く活躍できる人材を育成する学校の整備が望まれている。

事業の県関与の必要性  
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの  
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの  
 県立学校の整備であるため、県が実施する必要がある。

政策評価委員会意見 重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

重点事業 その他